

【平成 24 年度 免許状更新講習シラバス】

講習の区分	選択領域		
講習の名称	実践 三味線音楽		
受講者数	20 人		
講習日	平成 24 年 8 月 22 日（水）		
講習時間数	6 時間		
主な受講対象者	中学校、高等学校の教諭（音楽）		
講習会場（教室名）	有明教育芸術短期大学 日舞・邦楽演習室		
担当教員	前原恵美（芸術教養学科准教授）		
講習形態	実技		
講習の概要	<p>三味線初心者および経験者を含めた実技中心の講習である。楽器及び付属品は貸与する。講習の概要は以下の 6 点である。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 三味線音楽の種類、特徴、三味線および付属品の素材や構造についての知識を確認する。</li> <li>2. 演奏のための基本的な構え、初歩的な奏法パターンを学ぶ。</li> <li>3. 口三味線および三線譜（文化譜）の読譜と、小品の演奏を体験する。</li> <li>4. 三味線と声のパートの関わり方を学ぶ。</li> <li>5. 三味線を使った創作のためのポイントを学びグループ毎に創作を実践する。</li> <li>6. グループ毎の創作発表を行い、成果を確認しあう。</li> </ol>		
講習の内容・計画 （時間配分等）	時 間	内 容	時間配分
	10:00—10:50	1. 三味線のルーツ、三味線音楽の分類	50 分
	10:50—11:00	（休憩）	10 分
	11:00—12:10	2. 三味線の付属品、材料、構造 3. セッティングと姿勢（正座演奏と椅子演奏） 4. 調弦の種類と調弦方法	70 分
	12:10—13:00	（休憩）	50 分
	13:00—14:00	5. 口三味線と読譜（三線譜） 6. 小曲の演奏	60 分
	14:00—14:10	（休憩）	10 分
	14:10—15:40	7. 三味線と声のパートの関わり方 8. 三味線を使った創作のためのポイント、グループ 創作実践	90 分
	16:00—16:10	（休憩）	10 分
	16:10—17:20	9. グループ毎の創作発表 10. まとめ （達成度を確認するレポート）	90 分
履修認定試験の方法 （評価方法等）	授業内に、テーマに沿ったレポートを課す。		
教科書・教材・参考 書	必要に応じて当日配布する。		
その他（受講上の注 意事項等）	正座するので、それに適した服装。各自で和手拭いを 1 枚用意すること。		